

平成29年度 自己点検・自己評価

1 学校評価の経緯

本校では平成18年度から教育活動等に関する自己評価の実施に向けて、検討を進めてきましたが、自己点検の結果を公表するまでには至っておりませんでした。

そこで、平成29年度に自己評価項目を見直すとともに、評価体制を整備しました。

2 学校評価の目的

本校の教育活動の質の維持・向上を図るため、学校運営を円滑に機能させ、また教職員の自律性を高めることを目的に学校評価を実施します。

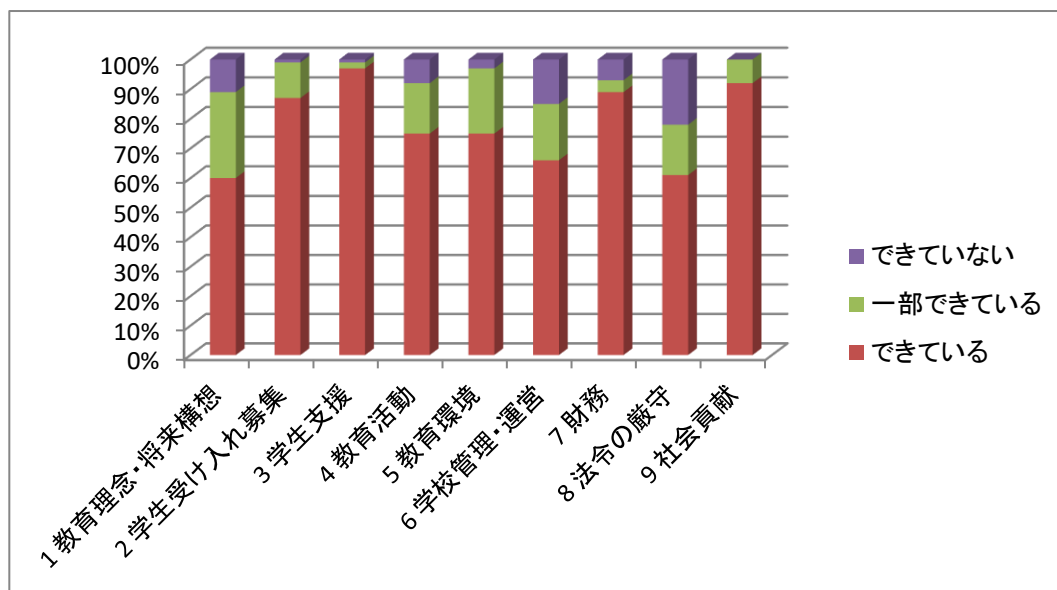
3 評価項目

大項目（評価内容）	中項目	小項目
1 教育理念・将来構想	3	9
2 学生受け入れ募集	6	22
3 学生支援	6	20
4 教育活動	17	69
5 教育環境	7	40
6 学校管理・運営	13	55
7 財務	3	7
8 法令の厳守	4	9
9 社会貢献	4	5

4 評価日 平成30年3月22日

5 評価結果

大項目（評価内容）	できている	一部できている	できていない
1 教育理念・将来構想	60%	29%	11%
2 学生受け入れ募集	87%	12%	1%
3 学生支援	97%	2%	1%
4 教育活動	75%	17%	8%
5 教育環境	75%	22%	3%
6 学校管理・運営	66%	19%	15%
7 財務	89%	4%	7%
8 法令の厳守	61%	17%	22%
9 社会貢献	92%	8%	0%



6 評価のまとめ、今後の取組み

- ・今年度は学校評価の本格実施に向けて、評価項目毎の評価視点の妥当性、及び根拠規定等の整備状況を点検することを目的に実施しました。評価尺度は「できている、一部できている、できていない」の三段階で評価しました。
- ・結果は「大体できている状態」でした。できていない項目は「学校管理・運営」「法令の厳守」で規程・要項等の整備不足が要因でした。
- ・次年度は規程等を点検・整備するとともに、評価項目の達成状況を判断する評価尺度に変更し、評価結果を組織運営の改善に繋げていこうと考えています。